

東海市・知多市地域医療等あり方検討委員会設置までの経緯

時 期	内 容	備 考
平成 19 年 3 月	<p>○東海市及び知多市の両市長が市議会において、地域医療の整備と病院連携の必要性を表明</p> <ul style="list-style-type: none"> 東海市民病院及び知多市民病院は深刻な勤務医不足等により、中核病院として地域医療のニーズに応えることが困難な状況 	
平成 20 年 7 月 8 日	<p>○「東海市・知多市医療連携等あり方検討会」設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 両市民病院の経営や施設を完全に統合し、適切な場所に適正規模の新病院を建設することが最も望ましい 新病院建設までの過渡的な対応として両市民病院の経営統合による医療機能の再編等を早急に行うことを望む 	<p>委員：大学病院関係者、医師会長、病院長等</p> <p>20.8～21.2（6回） 最終報告（21.2.17）</p>
平成 21 年 4 月 1 日	<p>○「東海市・知多市病院連携等協議会」設置（中間報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> 新病院には 500 床程度の病床規模が必要 西知多厚生組合へ病院事業を移管し、経営統合することが適当 地方公営企業法の全部適用や地方独立行政法人化の検討を考慮すべき 	<p>委員：市議会代表、医師会等代表、市民代表、病院長等</p> <p>21.7～22.1（5回） 中間報告（21.11.2） 最終報告（22.1.29）</p>
平成 21 年 11 月 6 日	<p>○東海市及び知多市は両市民病院の経営の一体化、西知多厚生組合への移管等に合意</p>	
平成 22 年 4 月 1 日	<p>○東海市及び知多市における病院事業を「西知多厚生組合」に移管（名称変更：西知多医療厚生組合）</p>	
平成 23 年 7 月 8 日	<p>○「西知多医療厚生組合地域医療連携会議」設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 知多半島医療圏北西部における医療の提供体制の体系的な整備・改善 本地域の現状課題を共有するとともに、その具体的な方策を検討協議 	<p>所掌事務</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機関の機能分担と連携促進のために必要な方策 本地域に充実すべき医療機能のあり方

時 期	内 容	備 考
平成 23 年 11 月 1 日	<p>○両病院の統合を「愛知県地域医療再生計画」に位置づけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 急性期対応医療機関整備事業として、東海市民病院と知多市民病院を統合し、知多半島医療圏の急性期医療に対応可能な医療機関を整備 	
平成 25 年 6 月	<p>○公立西知多総合病院の建設工事に着手</p>	平成 27 年 5 月 1 日 開院予定
平成 26 年 2 月 18 日	<p>○「西知多医療厚生組合地域医療連携会議」報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東海市、知多市の両市域には慢性期の医療施設が不足しているため、将来の需要に備えたインフラ整備が必要 ・ 慢性期医療の提供のあり方は、東海市と知多市を一つの地域と捉えて両市が真剣に協議すべき ・ 慢性期の医療機能施設整備の検討にあたっては、知多市民病院の跡地の活用が選択肢の一つ 	座長から東海市長及び知多市長へ報告
平成 26 年 5 月 22 日	<p>○両市で検討委員会の設置について覚書締結</p>	
平成 26 年 8 月 27 日	<p>○「東海市・知多市地域医療等あり方検討委員会」設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立西知多総合病院で治療を終えた患者が引き続き地域で安心して医療や介護等を受けられるための環境整備等について検討 	